

## 公開講演会のご案内

慶應義塾大学・小泉基金による外国人学者招聘の一環として、ロバート・ハーヴィー氏（ニューヨーク州立大学ストーニー・ブルック校教授）の講演会を下記のように開催します。ハーヴィー氏は20世紀フランスの文学と思想、文学理論の研究者であり、現代アメリカを代表するフランス文学研究者の一人です。フランスの研究者との交流も長く、最近ではプレイヤッド版デュラス全集の編纂に携わりました。今回の講演では、デュラスとフォーコーを中心にお話いただきます。

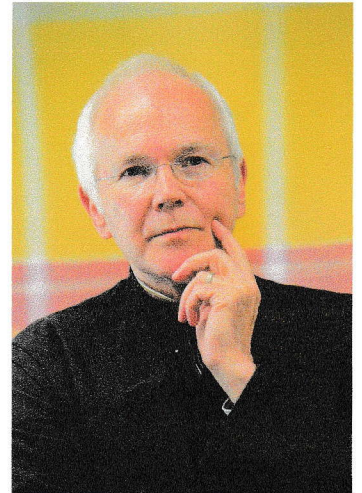
主要著作は次のとおり。

*Witnessess: Beckett, Levi, Dante and the Foundations of Ethics*, New York & London, Continuum, 2010.

*Les écrits de Marguerite Duras : bibliographie des œuvres et de la critique, 1940-2006*, IMEC, 2009.

*Témoins d'artifice*, L'Harmattan, 2003.

*Search for a father : Sartre, paternity, and the question of ethics*, University of Michigan Press, 1991.



当日はハーヴィー氏の講演の後、議論と質疑応答に十分な時間を取る予定です。参加についての事前のご連絡は不要ですので、お気軽にご参加ください。

記

**Robert Harvey**

(Professeur à State University of New York at Stony Brook)

***Terrains d'entente : l'éthique et l'intraduisible***

日時:2016年3月7日(月) 16:00-18:00

使用言語:フランス語(通訳あり) 入場無料

Lundi 7 mars 2016, 16h00-18h00, en français, entrée libre

場所:慶應義塾大学 三田キャンパス 東館4階セミナー室

Université Keio, Campus de Mita, Bâtiment Est, 4<sup>e</sup> étage, salle de séminaire

主催:慶應義塾大学文学部 仏文学専攻

Département de langue et littérature françaises, Université Keio

問合せ先/Contact:小倉孝誠 E-mail: [ogura@flet.keio.ac.jp](mailto:ogura@flet.keio.ac.jp)